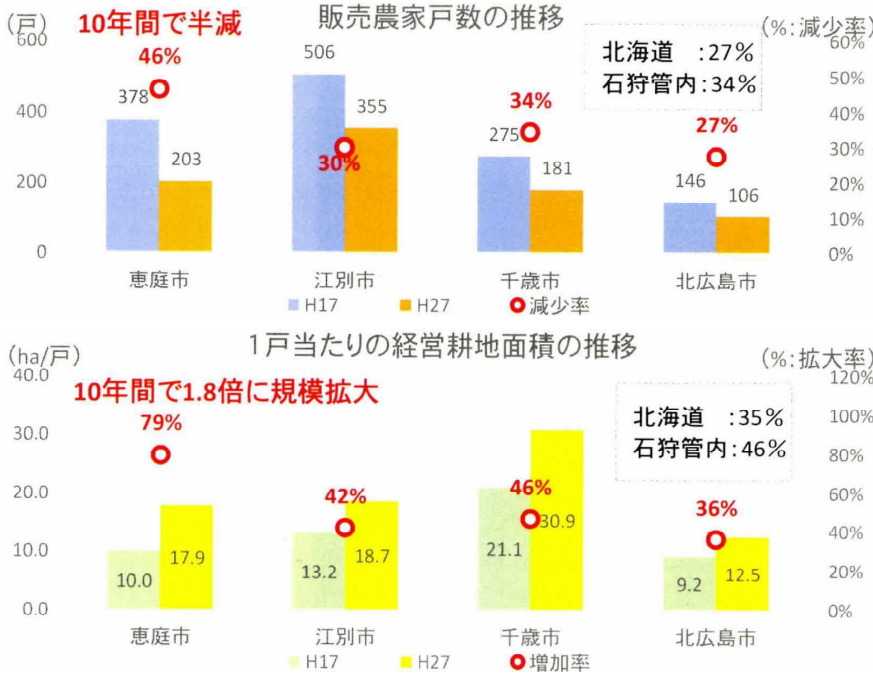


重点地域農家によって ICT研究組織が誕生！

～恵庭市～

1 課題設定の背景



今まで、低コスト・省力化対策の1つとして、ICTを提案して来たが...

でも、収益を生み出さないものに、コストは賭けにくいなあ...

ラクにはなるけれど...

導入コストの負担がハードルだった...

基盤整備は進まないし規模が小さいし...

2 活動の経過および成果

導入コストを下げるために

組織化に向けた情報提供

道央農業ICT研究会の結成 (H31.4.17)

無料ソフト(Agri-bus Navi)の紹介 → 基地局の設置

GNSS受信機を
メカに強い重点地域の農業者



石狩南部型(低コスト)ガイダンスシステムの確立

冬

GNSS受信機製作講習会の開催



重点地域農業者が講師

自作の難しさ(ハードル)を下げる

JA道央管内
全体へ波及!

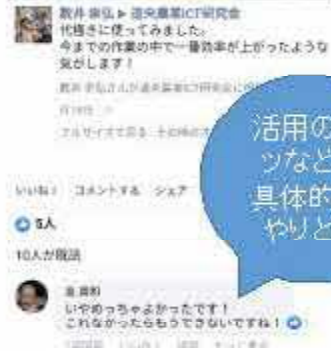
春

SNSページの設置



研修会の案内、技術情報の交換、仲間づくり

R元.11現在で
会員27名

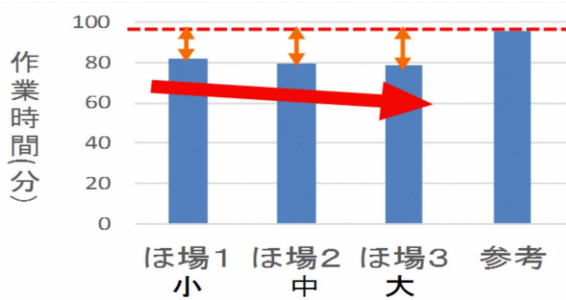
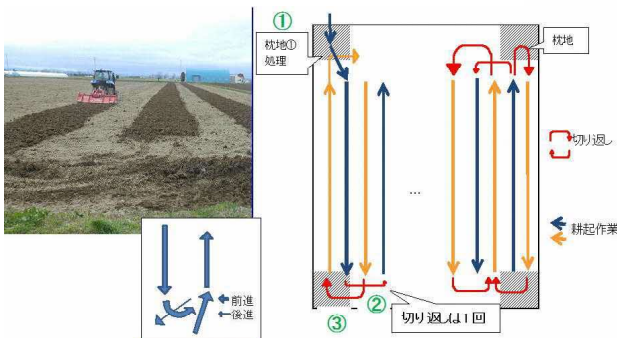


活用のコツなど、具体的なやりとり

GNSSガイダンス 導入効果の検証

夏

H31 1戸 → R2 25戸以上へ



切り返し回数や重複幅を減らすことによる省力効果が明らかになり、耕起・施肥・防除...様々な作業に活用されるようになった!

先進地視察研修の実施

秋



- ・将来ビジョン
- ・GNSSガイダンスの活用アイデア
- ・関係機関の支援方法

JA部会へと発展

多くのことを学べたよ



R2. 3月

3 今後の対応

- ・研究会組織からJA部会活動への育成支援
- ・リモートセンシングによるマッピングシステムの導入による、土地利用型作物の省力化、精密化
- ・民間との連携による高度化支援